

# 競 技 注 意 事 項

## 1. 競技規則について

本大会は、2014年日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2. ウォーミングアップについて

○ウォーミングアップは、補助競技場で行うこと。

## 3. 招集について

①受付を第1次招集とする。受付を完了しない者は競技に参加できない。

②下記の時刻に現地招集完了(最終コール)とするので、スタートできる服装で集合のこと。

	スタート地点招集完了時刻	競 技 開 始
ハーフマラソンの部	8 : 5 0	9 : 0 0
10kmの部	9 : 2 5	9 : 3 5
5kmの部	10 : 3 0	10 : 4 0
3kmの部	11 : 1 0	11 : 2 0

※各種目とも現地招集は、スタート地点の「公認の部」のプラカードを目印に集合のこと。

## 4. 競技について

- ① 選手は必ず道路の左側から2m以内を走ること。
- ② 交通事情による処置については、警察官及び競技役員の指示にしたがうこと。
- ③ 途中棄権をする場合は、後続の選手収容車に乗車のこと。

## 5. 給水所について

- ①各種目ともプログラムに記載のコース図のとおり、ハーフマラソン4カ所、10kmラン2カ所、5kmラン1カ所の給水所(スポーツドリンク・水)を設ける。尚、主催者が用意したもの以外は受け付けられない。

## 6. ナンバーカードについて

- ① ナンバーカードは見えやすいように胸(前面)と背中(後方)に確実に付けること。
- ② ナンバーカード(前面)に付いているICタグは絶対にはがしたり、傷つけたりしないこと。紛失の場合は実費を請求する場合があるので注意すること。
- ③ フィニッシュ後は役員の指示に従いナンバーカード貼り付けのチップ(計測機器)を返却すること。
- ④ 途中で棄権した者は、記録集計に支障が出るのでフィニッシュラインには入らないこと。

## 7. 表彰について

- ① 各部門とも1位～6位まで賞品を、1～8位まで賞状を授与する。
- ② 各部門とも8位の選手がゴールしたのち（15分を目安）表彰を行うので、該当者は本部席前表彰控席へ集合のこと。  
大会運営上、表彰時間に全ての選手が揃わない場合でも表彰を行うことがある。

## 8. 記録証発行について

- ① メイン競技場ゴール側(手荷物預かり所)テント内の記録発行所で行う。
- ② 自分のナンバーカードのバーコード読み取りにて発行となる。

## 9. 手荷物について

- ① 貴重品を除く手荷物は、手荷物袋に入れて各種目の手荷物預かり所係員にスタート15分前までに預けること。ただし、貴重品は手荷物袋に入れないこと。  
尚、中学生に関しては各校ベンチで保管のこと。
- ② 手荷物袋に入りきれない荷物は各自で管理のこと。
- ③ 更衣室（県営体育館別館）のコインロッカーをご利用することができる。  
（使用料300円 男性・女性用 各500人分程度）

## 10. 参加賞について

- ① フィニッシュ地点に、参加賞が用意してあるので、ICタグと引き換えに受け取ること。  
なお、途中での棄権者もICタグと引き換え時に受け取ること。  
チーム受付時に棄権者がある場合は、ナンバーカードを返却の上、記念品を受け取ること。

## 11. その他

- ① 大会開催中の映像、写真、記事、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属する。
- ② トイレに関しては各給水所に仮設トイレを設置してある他、コース沿線上のガソリンスタンドのトイレも利用できる。
- ③ 競技開始後は競技場内選手通過経路の横断はできなくなるので注意すること。